



税理士のための 広大地調査・ 判定の実務



広大地の基礎から【最新】広大地実例まで

1. いまさら聞けない「広大地」
2. 広大地のストライクゾーン ～形式基準×実質基準
3. 広大地の基礎 ～用語の意義とその概念～
4. 具体的な広大地調査・判定の実務 ～最新広大地実例～

講師

石川 真樹



株式会社ファルベ 代表取締役 / 相続・事業承継実務研究会 事務局長

宮城県石巻市出身、早稲田大学社会科学部、東京理科大学第二工学部建築学科卒業。

1997年 (株)東京アプレイザル入社。

2003年 同社において、セミナー事業部を立ち上げ、11年にわたり事業部最高責任者として勤務。自らもセミナー講師としても登壇する一方、相続・不動産ビジネスの新たなマーケットを開拓し、同社の業績の飛躍的な伸展に大きく貢献した。

2014年 独立し、(株)ファルベを設立。

これまでに培ってきた幅広いネットワークを活かし、人と人との「つながり」に重点を置いた事業展開を目指す。さらに充実したセミナーの企画・運営に加え、「相続ビジネス」における新しいソリューションシステムの構築に向けて邁進中。

2016 **3/23** 水 13:30-16:30

会場受講
定員 **40** 名

詳しい講座内容は裏面をご覧ください。➤

会場 [八重洲] × [オンライン] ビジョンセンター東京

東京都中央区八重洲2-3-14 ケイアイ興産東京ビル 4F-7F,B1 TEL:03-3527-9841

JR東京駅 八重洲南口 徒歩2分・東京メトロ銀座線京橋駅 7番出口徒歩2分

受講料

会員(相続・事業承継実務研究会/Farbe定額制クラブ) : **無料** | 一般 : **10,000円**(税込)

講座内容

1. いまさら聞けない「広大地」
2. 広大地のストライクゾーン ～形式基準×実質基準
3. 広大地の基礎 ～用語の意義とその概念～
 - (1) その地域の範囲 ～「近隣地域」の理解
 - (2) 地域における標準的な宅地の地積と標準的使用
 - (3) 知っているようで知らない広大地面積基準
 - (4) 開発行為
 - (5) 公共公益的施設用地(開発道路)の負担
 - (6) 中高層集合住宅等の敷地用地に適しているとは ～間違いやすい三要件～
4. 具体的な広大地調査・判定の実務 ～最新広大地実例～
 - (1) 戸建分譲適地×マンション適地の判断 ～容積率の重要性
 - (2) 戸建分譲適地×商業店舗適地、工場適地かの判断 ～周辺の利用状況
 - (3) 建物が建っている敷地の広大地 ～現地に宅地として有効利用されているかの判断
 - (4) 容積率300%以上の敷地は広大地不可能?
 - (5) 開発道路が必要か否かの判断 ～路地状開発が不合理なケースを考える

会場案内

八重洲

ビジョンセンター東京

東京都中央区八重洲2-3-14

ケイアイ興産東京ビル 4F-7F, B1

TEL:03-3527-9841

JR東京駅 八重洲南口 徒歩2分・

東京メトロ銀座線京橋駅 7番出口 徒歩2分



お申込み方法

必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。折り返し受付確認票を送付いたします。HPからもお申込みいただけます。

FAX送信先 **03-5539-3751**

HPからのお申込みはこちら <http://farbe-net.com/>

2016/3/23(水)「税理士のための広大地調査・判定の実務」申込書

参加者名 | フリガナ

種 別 ※いずれかの項目にチェックを入れてください。

- 相続・事業承継実務研究会会員 一 般
 Farbe定額制クラブ

事務所名

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail